

TAKEHARA ROTARY CLUB

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2710

## WEEKLY BULLETIN

## 竹原ロータリークラブ週報



2009～2010年度 国際ロータリー ジョン・ケニー

会 長	中川 康子	副S A A	坂田 武文
会長ノミニ	佐々木秀明	直前会長	土居 敏昭
副 会 長	下山 生修	管理運営	藤中 保
幹 事	梶谷 寛康	会員組織	嶋宮 弘宜
副 幹 事	堀越 賢二	奉 仕	佐藤 守幸
会 計	森 照明	広 報	夜船 正昭
S A A	原田 一平	R財米山	吉本きよ子

<事務局> 〒725-0026竹原市中央4丁目6-18樋ノ口屋おおぎビル203号  
TEL 0846-22-7570 FAX 0846-22-7651

Email: rc-take@estate.ocn.ne.jp

URL: www5.ocn.ne.jp/~rc-take/

<例会場> 〒725-0021竹原市竹原町3591-1 大広苑

TEL 0846-22-2970 FAX 0846-22-7822

<例会日> 毎週木曜日 12:30～13:30 発行: クラブ広報委員会

## 本日のプログラム 9月3日

誕生祝・各会員各記念日祝  
誕生該当者会員卓話

## 次週のプログラム 9月10日

プレ公式訪問

## 2009年8月27日 第2211回(指定席)例会記録

■ソング: それでこそロータリー

## 各会員各記念日(9月)

■会員誕生日	今井 敏明
	木村 安伸
■結婚記念日	久藤 孝仁
■配偶者誕生日	藤中 保
■事業所創立	川本 照夫
	中川 康子
	朝比奈勝也
	嶋宮 弘宜

## スマイルボックス

■特別スマイル

- 8月26日広島空港RCのプレ公式訪問を行いました。(本庄純夫)
- 8月20日納涼例会に大人数でお世話になりました。(市川重雄)
- 8月20日の納涼例会には多数のご参加有難うございました。皆さんの熱心な応援により広島カープが4対0で快勝し、対中日戦の14連敗を免れることが出来ました。(木村安伸)

## 円山久子基金

- 主人をお願いします。(円山久子様)

円山会員のお申し出により、『円山久子基金』を設立させて頂きました。

## 《ご会葬御礼》

先日の妻の葬儀にはたくさんの会員の方のご会葬有難うございました。女房は私よりロータリーが好きで45年一生懸命背中を押し続けてくれました。お蔭で45年連続出席することが出来ました。今後は60年連続出席できるよう頑張りたいと思います。有難うございました。(円山啓壮会員)

## 幹事報告

幹事 梶谷 寛康

- ・プレ公式訪問について G9ガバナー補佐  
日時 平成21年9月10日(木)  
11:45～12:15 会長幹事会  
12:30～ 例会  
13:40～14:40 クラブ協議会
- ・公式訪問について ガバナー 岡田幹矢  
日時 平成21年9月24日(木)  
11:30～12:00 会長幹事会  
12:30～13:30 例会  
13:40～15:10フォーラム
- ・第16回西日本学童軟式野球大会協賛のお礼状  
木谷ジャガーズ少年野球クラブ
- ・2009-10年度RYLA開催案内及び参加青少年・ロータリアンご推薦依頼 ガバナー 岡田幹矢  
日時 平成21年11月7日(土)、8日(日)

- 場所 福山大学社会連携研究推進センター
- ・地区補助金決定通知 180,000円  
2710地区ロータリー財団委員長
  - ・第53回芸南学童水泳大会礼状 竹原市教育委員会
  - ・安芸津敬老会開催について  
日時 平成21年9月21日(月)  
場所 安芸津中学校屋内運動場
  - ・南台湾台風被害に対する募金依頼について  
台湾 羅東扶輪社
  - ・9月末までクールビズを実施。但し、プレ公式・公式訪問の際は正装をお願いします。

## 会長時間

会長 中川 康子

去る8月23日(日)第2710地区指導者育成セミナーが開催され出席致しました。当日は1,400余名の大勢の参加者でした。クラブからは私と、下山副会長、藤中クラブ管理運営委員長、佐藤奉仕プロジェクト委員長、吉本ロータリー財団米山委員長、堀越副幹事、本庄ガバナー補佐、市川ガバナー補佐幹事が出席致しました。

合同会議と部門別セミナーに於いて勉強させて頂きました。部門別の報告は夫々の部門に出席された委員長、委員長代理の方より報告をして頂きますので宜しくお願い致します。私は本会議でのRID 2700地区広畑富雄パストガバナーの基調講演『毎日行う「ヴォケーションナル サービス」(職業奉仕)』について報告させて頂きます。

ロータリーには四大奉仕がありますが、国際奉仕や社会奉仕はよく分ります。しかし、クラブ奉仕と職業奉仕は分りにくいと言われます。

職業を通じた奉仕活動だから、例えば弁護士さんが無料の法律相談をする、或いはお医者さんが無医村に出掛けて行って、無料診療をする、そういうのが職業奉仕かと広畑さんは最初は思っておられました。しかし、ロータリーの本を読むと、そういうのは立派な行為ではあるけれど、職業奉仕ではなく、むしろ社会奉仕だと書いてありました。或いは、ロータリーの歴史を読むと、職業奉仕をしっかりとやって会社が繁栄し、きちんと利益が出るようになったというような話も載っていました。しかし会社が本業をさておき、奉仕活動に一生懸命精を出せば会社が傾くのではないのでしょうか。毎日奉仕に精を出す。それでかえって利益が出る。そういう矛盾するような話が載っておりました。どうも分りにくいですね。

職業奉仕はロータリアン全員が自分の天職を通じてできる行為であります。天職を通じて人の為になる行為であり、四つのテストに具体的に表され

ています。又あくまで倫理的な行為ですが、結果として、長い目で見れば、大きな利益に繋がるといことを話されています。天職は天から与えられた、神様から与えられた世の中の為になる職業ですが、ギャンブル・売春などを除き、全ての職業が天職であり、世の中の為になる職業です。自分の職業を大切に思い、職業を通じて世の中に貢献する。それが大切です。ロータリーには角界の指導的立場の方が入っていらっしゃいます。もし皆様が本当に職業奉仕に徹するならば、世の中も随分良くなるのではないかと思います。一つの例をとれば、例えばテレビ局の関係者が本当に世の中に役立つ映像を流しているのか。マイナスになる映像を、特に青少年にマイナスになる映像を流していないだろうか、そういう点を振り返って頂くだけでも世の中が良くなるのではないのでしょうか。

このように広畑富雄パストガバナーはおしゃっておられます。大変分りやすい話でありました。私は自分の仕事の中で広畑パストガバナーの云われるような仕事が出来ているのだろうか。大いに反省を致しました。少しでもこのように職業奉仕が出来よう、努力したいと思います。

本日の会長の時間はこれで終わります。

## 委員会報告

■会員増強委員会 委員長 吉岡 一眞  
8月29日(土)クラブ研究会を開催する予定でしたが中止とさせて頂きます。宜しくお願いいたします。

■社会奉仕委員会 委員長 尾野 剛章  
地区補助金180,000円が決定いたしました。企画『高齢者・障害者 瀬戸内ふれあい航海支援』として、高齢者・障害者の方を瀬戸内海のクルージングへご招待します。航海するだけでなく、ロータリアンが皆様のお世話をし、支援を行うのが目的です。10月18日(日)に実施致しますので皆様のご参加を宜しくお願い申し上げます。

■直前会長 土居 敏昭  
木谷ジャガーズ少年野球クラブの件ですが24日に試合を行い5対3で京都のチームに負けたということで監督・保護者代表の方が報告に来られました。今後も引き続いて青少年の育成をお願いしますとお伝えいたしました。ご報告いたします。

## 地区指導者育成合同セミナー報告

■副会長 下山 生修  
会員組織委員会の鴨宮委員長の代理として出席させ

て頂きました。全体会議については中川会長から先ほどお話がありました。私は分科会の会員増強部門について中川会長と共々出席させて頂きましたので、報告をさせていただきます。

この会員増強というのは各クラブとも喫緊の課題でございます。分科会ではRRIMC第3ゾーン杉田卓紀氏からお話がありました。1996-1997年にかけて会員が13万人減少した。これはご承知の通りバブルがはじけたあとです。

2007年には全世界のメンバーが100万人を切り、現在は94,000人に至っており更に減少している。これを止めなければならない。

会員が減少した理由は何か。経済の不安定、中小企業の経営者の高齢化、地方都市の過疎化、様々な理由があります。そういう中で我々ロータリアンとしては会員増強の責務があります。分科会にうつりまして、約20のグループに別れ、活発な討議が行われました。私は14番目のグループに属しました。それぞれのグループにテーマが与えられ、会員増強は必要であるかの問が出ていました。当然必要な訳です。私は卓話を介した会員増強をと発言しました。

いずれに致しましても各クラブともいろんな悩みを抱えています。切磋琢磨していくしかないと感じました。

■奉仕プロジェクト委員長 佐藤 守幸  
職業奉仕部門に出席いたしました。リーダーの永富パストガバナーのお話をお伝えします。ロータリーはポール・ハリスからスタートし、個人の職業、事業を通じて、世の中に奉仕する人達が集まった団体でスタートしました。途中から個々の職業を通じての奉仕より、団体を通じての奉仕のほうが良いのではという人が集まってできたのがライオンズクラブだということです。

職業奉仕はあくまで個人個人、個人の営業、企業の営業が努力して、利益を得、それを有効に社会奉仕に活用することだと云われています。

人生の中では何が大事か。健康、家族が仲良く生活すること、いろいろありますが、お金も必要です。お金がなければ奉仕することもできない。人を雇うこともできません。お金を儲けるためには社会に信用がなければなりません。個々の努力により、信用を得ながら、信頼を受けるようにならなければならない。信用と信頼を受けながら努力し、その結果をロータリーの活動にご尽力頂きたいと云われました。

「最も奉仕するもの最も多く報われる」という言葉があります。自分の我がが強く、自分だけ利益を取ろうとすると相手に対して不利益を被ることになります。自分をセーブしながら相手に利益を与

えながらの仕事でないと信用も信頼も受けられないのではないのでしょうか。

お互いに持ちつ持たれつの気持ちで無ければならない。事業においても個人の営業に於いても誠意を持っていろんなことにあたるのが大事である。時には自分の利益優先もあります。常に相手の利益を考えて行うことが企業の奉仕、個人の奉仕である。そうすることで信用信頼が返ってくるというお話でした。

#### ■副幹事 堀越 賢二

ロータリー財団部門に参加しました。ロータリーカードのご紹介をしたいと思います。

2710地区のカードの所持率は12%、竹原では2.8%の所持率です。目標としては各クラブ10%のカードを取得して頂きたいということで、残り3名です。是非皆さんにご協力頂きたいと思います。ゴールドカードとシルバーカードがありますが、シルバーカードは年会費無料です。カードを使って買い物をして頂きますと0.3%が自動的に財団へ寄付されますので、10,000円の買い物をして頂くと30円が財団へ自動的に寄付されます。こちらの方はカード会員の方の負担は一切ありません。カード決済される方は事務局に申込書がございますので、是非ご加入いただき、カード会員になって夫々の寄付に繋げていけたらと思っております。カードを取得、そして利用、どうぞ宜しくお願い致します。



8月22日(土)安芸津町ふれあい夏まつりへ、8名の方がご参加くださいました。皆様お疲れ様でした。

#### 出席報告

総員	出席	欠席	メイク	免除	出席率
37名	31名	3名	0名	3名	91.18%